



平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 あい ホールディングス株式会社
 コード番号 3076 URL <http://www.aiholdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐々木 秀吉
 (氏名) 唐崎 英明

TEL 03-3249-6335

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	8,564	1.0	1,484	27.2	1,513	25.8	929	21.4
25年6月期第1四半期	8,481	16.3	1,166	32.1	1,203	19.4	765	30.0

(注) 包括利益 26年6月期第1四半期 1,021百万円 (40.9%) 25年6月期第1四半期 724百万円 (66.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	19.62	—
25年6月期第1四半期	16.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第1四半期	33,491	24,019	71.7	507.13
25年6月期	33,032	23,472	71.1	495.57

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 24,019百万円 25年6月期 23,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,750	4.2	2,450	5.3	2,460	0.7	1,520	14.5	32.09
通期	35,250	8.8	5,500	10.6	5,530	8.9	3,400	14.3	71.78

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年6月期1Q	56,590,410 株	25年6月期	56,590,410 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年6月期1Q	9,226,112 株	25年6月期	9,225,846 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期1Q	47,364,385 株	25年6月期1Q	47,365,365 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融緩和等を背景として、円高の是正や株価の上昇が進行し、景気回復の兆しが見られたものの、欧米諸国における財政問題や中国及び新興国の経済成長の鈍化等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は85億6千4百万円（前年同四半期比1.0%増）となり、営業利益は14億8千4百万円（前年同四半期比27.2%増）、経常利益は15億1千3百万円（前年同四半期比25.8%増）、四半期純利益は9億2千9百万円（前年同四半期比21.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① セキュリティ機器

セキュリティ機器につきましては、マンション向けセキュリティシステムの販売が、新規・リプレースとも、引き続き順調に推移したこと等により、売上高は21億4千6百万円（前年同四半期比14.1%増）、セグメント利益は6億7千1百万円（前年同四半期比15.4%増）となりました。

② カード機器及びその他事務用機器

カード機器及びその他事務用機器につきましては、カード即時発行機の販売が順調に推移したこと等により、売上高は7億4千2百万円（前年同四半期比15.9%増）、セグメント利益は2億7百万円（前年同四半期比56.6%増）となりました。

③ 保守サービス

保守サービスにつきましては、売上高は4億6千6百万円（前年同四半期比3.0%増）、セグメント利益は5千6百万円（前年同四半期比1.3%増）となりました。

④ 情報機器

情報機器につきましては、新商品が販売に寄与したことやコンシューマ向け小型カッティングマシンの販売が好調に推移したこと等により、売上高は24億4百万円（前年同四半期比34.7%増）、セグメント利益は2億6千4百万円（前年同四半期比64.7%増）となりました。

⑤ 計測機器及び環境試験装置

計測機器及び環境試験装置につきましては、計測機器の販売は堅調に推移したものの、環境試験装置の販売が企業の設備投資抑制の影響を受けたこと等により、売上高は4億6千5百万円（前年同四半期比4.2%減）、セグメント利益は6千6百万円（前年同四半期比26.3%増）となりました。

⑥ 設計事業

設計事業につきましては、耐震診断等の受注増加により、売上高は10億7千9百万円（前年同四半期比3.6%増）、セグメント利益は1億4千7百万円（前年同四半期比15.3%増）となりました。

⑦ リース及び割賦事業

リース及び割賦事業につきましては、売上高は10億9千1百万円（前年同四半期比46.9%減）、セグメント利益は2千9百万円（前年同四半期比8.4%減）となりました。

⑧ その他

その他につきましては、売上高は1億6千7百万円（前年同四半期比20.1%増）、セグメント利益は0百万円（前年同四半期は0百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して4億5千9百万円増加し、334億9千1百万円となりました。主な要因は、流動資産の現金及び預金6億4千6百万円減少、受取手形及び売掛金4億6千8百万円増加、商品及び製品4億7千1百万円増加、投資その他の資産の投資有価証券1億6千8百万円増加等であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して8千8百万円減少し、94億7千2百万円となりました。主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金3億3千5百万円増加、未払法人税等6億3千2百万円減少、賞与引当金2億3千1百万円増加等であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して5億4千7百万円増加し、240億1千9百万円となりました。主な要因は、四半期純利益9億2千9百万円の計上、配当金4億7千3百万円の支払、その他有価証券評価差額金1億2百万円増加等であります。この結果、自己資本比率は71.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年8月19日付の「平成25年6月期 決算短信」にて公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,565	11,919
受取手形及び売掛金	4,706	5,174
リース投資資産	701	712
有価証券	100	100
商品及び製品	3,229	3,701
仕掛品	79	108
未成工事支出金	246	283
原材料及び貯蔵品	399	398
その他	1,784	1,820
貸倒引当金	△45	△46
流動資産合計	23,768	24,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,430	1,409
土地	4,287	4,287
その他（純額）	438	444
有形固定資産合計	6,156	6,140
無形固定資産		
のれん	583	540
その他	184	178
無形固定資産合計	768	719
投資その他の資産		
投資有価証券	1,590	1,759
その他	881	844
貸倒引当金	△132	△144
投資その他の資産合計	2,339	2,459
固定資産合計	9,263	9,320
資産合計	33,032	33,491

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,658	3,993
未払法人税等	976	344
賞与引当金	123	355
製品保証引当金	12	12
受注損失引当金	45	30
その他	2,016	1,898
流動負債合計	6,832	6,633
固定負債		
退職給付引当金	920	940
資産除去債務	7	7
その他	1,799	1,889
固定負債合計	2,727	2,838
負債合計	9,560	9,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	9,049	9,049
利益剰余金	14,264	14,720
自己株式	△4,688	△4,689
株主資本合計	23,625	24,080
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106	208
繰延ヘッジ損益	△7	△3
為替換算調整勘定	△251	△265
その他の包括利益累計額合計	△153	△60
純資産合計	23,472	24,019
負債純資産合計	33,032	33,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	8,481	8,564
売上原価	5,449	4,891
売上総利益	3,031	3,673
販売費及び一般管理費		
役員報酬	60	55
給料及び手当	607	705
賞与引当金繰入額	145	172
退職給付費用	48	43
その他	1,001	1,211
販売費及び一般管理費合計	1,865	2,188
営業利益	1,166	1,484
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	0	0
持分法による投資利益	11	9
為替差益	5	9
受取賃貸料	13	12
その他	12	9
営業外収益合計	45	44
営業外費用		
支払利息	0	0
ゴルフ会員権評価損	—	5
雑損失	7	8
その他	1	1
営業外費用合計	9	15
経常利益	1,203	1,513
特別利益		
投資有価証券売却益	11	1
特別利益合計	11	1
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	3	—
その他	0	—
特別損失合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	1,210	1,515
法人税、住民税及び事業税	475	595
法人税等調整額	△29	△9
法人税等合計	445	586
少数株主損益調整前四半期純利益	765	929
少数株主利益	—	—
四半期純利益	765	929

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	765	929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	102
繰延ヘッジ損益	6	4
為替換算調整勘定	△16	△14
その他の包括利益合計	△40	92
四半期包括利益	724	1,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	724	1,021
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	1,881	640	452	1,784	486	1,041	2,054	8,342	139	—	8,481
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	0	13	4	2	—	7	28	0	△28	—
計	1,881	641	466	1,789	488	1,041	2,061	8,371	139	△28	8,481
セグメント 利益又は損失 (△)	581	132	55	160	52	128	32	1,143	△0	23	1,166

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額23百万円には、セグメント間取引消去16百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益7百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	2,146	742	466	2,404	465	1,079	1,091	8,397	167	0	8,564
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	1	18	10	15	—	—	8	54	1	△55	—
計	2,147	761	476	2,420	465	1,079	1,100	8,451	168	△55	8,564
セグメント 利益	671	207	56	264	66	147	29	1,444	0	40	1,484

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額40百万円には、セグメント間取引消去16百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益23百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。